

登録出願しました！～県オリジナルのイチゴ新品種～

県内イチゴ生産者から、直売所販売に適した兵庫県オリジナルのイチゴ品種を望む声が高まった。そこで、様々な品種・系統を交配し、選抜と試作を重ね、最終的に2系統を、甘くておいしい「兵庫I-3号」、果実が大きく、果色が濃い「兵庫I-4号」として品種登録を出願した。

内 容

1 選抜方法

2007～2010年に、県内外の既存の品種及び場内育成系統を交配し、最終的に延べ216組み合わせ、5,777株の実生を供試した。

この中から、食味が良く果色に特徴のある系統の選抜を行い、最終的に2系統を選抜し（選抜率0.035%）、「兵庫I-3号」及び「兵庫I-4号」として品種登録を出願した。

2 各系統の特性

(1) 「兵庫I-3号」

「とちおとめ」を母親として、「さがほのか」を交配した系統から選抜した。糖度が極めて高く、ほのかな香りと共に「おいしさ」が一番のセールスポイントである。

食味アンケート調査では「甘くておいしい」と高評価であった。開花は早く初期収量が期待できる一方で、こまめな管理や気遣いを要する性質も少しあり、「ちょっとわがままなお嬢様イチゴ」

といったところである。

(2) 「兵庫I-4号」

「さちのか」を母親として、「とちおとめ」を交配した系統から選抜した。インパクトの強い大果で、甘酸調和した良食味、断面色の良さから直売の他、加工用途も考えられる。

食味アンケート調査では「つやがあり、おいしい」、「大きい」という評価が多く、料理関係者からは、はっきり感じられる酸味と甘みが料理や加工に向くとの評価があった。果皮、果肉とも強く、肩の張った果実は、「マッチョなイチゴ」とでもいえそうである。

今後の方針

この秋からの作は、まだ少量生産にとどまる見込みであるが、今後、苗の増殖を図るとともに、試食会等を開催して愛称を公募する予定なので、良い名前を考えて頂きたい。

山本 晃一（農産園芸部）

（問い合わせ先 電話：0790-47-2423）

表 出願した新品種候補の果実特性

品種名	果色	ツヤ	平均 果重(g)	貫入 抵抗値(gf)	最大糖度 (Brix)	備 考
兵庫I-3号	赤	4	19.2	138.5	15.8	糖度高く観光・直売向き “かわいい”外觀 果肉柔らかいが果皮は比較的強く扱い容易 大型の果実が得られる
兵庫I-4号	濃赤	4	26.3	204.5	12.9	果肉果皮とも強い 糖度は高い 肩の張るがっちり型
さちのか	濃赤	3	18	143.7	12.3	本県主要品種 (国独法育成)
章姫	橙赤	3	23.2	115.2	11.3	本県主要品種 (個人育種家育成)

※ ツヤ：1(ほとんど光沢なし)～5(非常に強い光沢)

※ 貫入抵抗値は果実の硬さを示す数値であり、高いほど果実は硬い

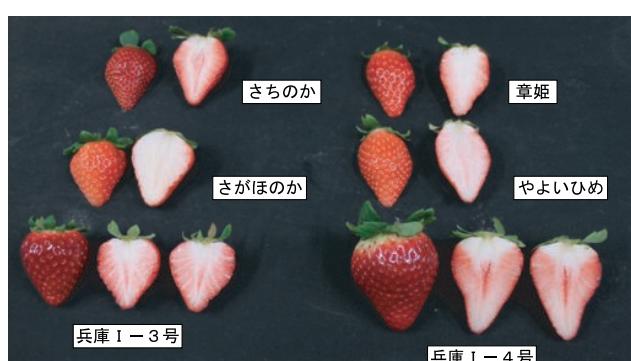


写真 既存品種との果実の比較